



三同教だめ

(人権教育・啓発誌)

2024(令和6)年11月

No.24

三同教は、人権尊重のまちづくりを市民のみなさんと進めています

三木市人權·同和教育研究大会

人権について考えませんか?



人間らしく豊かな生活を送ることが、すべての人に権利として認められて います。その人権について、今一度皆さんと一緒に考えてみませんか。

三木市人権・同和教育協議会では、学校園所、地域、企業等が集まり研究大会を開催し、人権について考える機会を作っています。実践発表と話し合いが行われ交流を深めています。どなたでも参加できます。皆さんのご参加をお待ちしております。

日 時 2024年11月16日(土) 13時30分~16時00分 (受付13時より)

分科会内容 および 会場

《第1分科会》

「心をつなぐ保育」

- 多様性を認め合う友だちづくり-

報告 清心認定こども園

会場 サンライフ三木1F 多目的室

《第2分科会》

「豊かで確かな人権感覚を持ち、

人権尊重の学校文化の創造を目指して」

報告 別所小学校

会場 サンライフ三木2 F 研修室

《第3分科会》

「人権への意識の認知」

-SNSを活用する世代だからこそ-

報告 県立三木北高等学校

会場 中央公民館2F 第1.2研修室

《第4分科会》

「学校と共に歩む人権教育」

- 保護者の理解促進のために一

報告 別所小学校PTA

「子どもたちの輝く未来のために」

一皆で笑顔の毎日に―

報告 自由が丘東小学校PTA

会場 教育センター3F セミナー室

《第5分科会》

「明るく元気な青山のまちづくり」

- 住み慣れた地域で新しい出会いと生きがいを求めて-

報告 青山地区連合老人会

「心ゆたかに住みやすい地域づくりを」

一人を大切に 大切にされ ともにつながり合う気風を一

報告 緑が丘町まちづくり協議会

会場 中央公民館4F 大ホール

《第6分科会》

「現状を受け入れ、変化を続ける」

報告、株式会社、基陽

会場 教育センター4F 中会議室

《第7分科会》

「こども日本語教室『みきっズ』の子どもたちと 共に過ごして」

一多文化共生社会の渦中にいる児童・生徒の状況―

報告 こども日本語教室みきっズ

会場 教育センター4 F 大研修室

※P2に関連内容掲載



当日参加も**OK**です。 くわしくは三同教HPを ご覧ください。



外国人の人権・子どもの人権 研究大会第7分科会 (特別分科会)

「だれひとり とりのこされない教育」

Education that leaves no one behind

近年国際化が急速に進み三木市においても外国にルーツのある人が増えていま す。言語、文化、生活習慣など異なる人々とどのように共生していけばいいので しょうか。

なかでも、成長期にある子どもたちへのかかわりは大変重要なことと考えます。 三同教に所属する学校・園所や地域・関係機関では、その取組を進めています。

Q三木市には何人の外国にルーツをもつ子どもが、どれくらいいるのですか

子ども約 100 人



それぞれの国は、どこでしょう?

国名

ベトナム 韓国・朝鮮 中国 フィリピン インドネシア

シリア ミャンマー ネパール ペルー アフガニスタン ・・・

Q子どもたちの困りごとは何でしょう 言葉がわからない 言いたいことが言えない 勉強がわからない 友だちができない 自信が持てない 進路が定まらない・・・



Q学校園所では、どのような取組をしていますか 子どもの生活・学習などの実態を深く知る きめ細やかな日本語指導・学習指導 互いを理解するための子どもどうしの交流 なんでも相談できる体制づくり (友だち・学習・進路・家庭・・)

★三同教進路保障部会 (市内学校園所・団体) 「実践交流会」より

Q市民が自主的に活動している団体を教えてください

★こども日本語教室みきっズ (三木市国際交流協会) ボランティア募集 月3回程度 午後7時から8時まで 自由が丘公民館にて 外国にルーツのある児童生徒に 日本語を教えています。

ボランティアの言葉

すてきな国から日本へようこそ 私たちは、あなたが大すきです 夢や希望をもってがんばって 応援しています



勉強できたよ 友だちに会えたよ 楽しい遊びを したよ



「先人の生き方に学ぶ」人権の歴史を知るフィールドワーク

- 2月のフィールドワークのご案内
- 時 2025年2月8日(土)9時30分より
- 集合場所 吉田公民館 2
- 内容 志染地区にある頌徳碑に関する学習 三木市の小学校で人権学習の指定教材 「町の石ひ」の題材になっている「頌徳碑」 について、現地を歩きながら、講師の方の お話を聞き、学習を行います。



命の真さ、平和の大切さを等びきした!

~広島の「ホロコースト記念館」を訪ねて~

8月20日、42名で広島県福山市にあるホロコースト記念館を訪ね、ユダヤ人大虐 殺やアンネ・フランクのお話を聴き、平和の大切さについて再認識しました。

(参加者の感想より)



- ・ユダヤ人というだけで幼い子どもの命を奪うことはあ ってはならないことです。学びのある研修ができまし
- 歴史を体験・体感しながら学ぶことで、本当にイメージ しやすく勉強になりました。今の世界情勢に関係する ところもあり、正しく学ぶ・知ることの意味を痛感し、 行動することの大切さを再認識しました。

<mark>「子どもの人権」</mark> 三同教社会教育部会 PTA 活動の紹介

「子どもの健やかな成長を願って~PTA活動~

「子どもたちにどんな体験がいいのだろう?」

「どんなお話が心に残るのだろう?」

とPTA会員が主体的に人権に関する講演会企画しました。

9月までに実施された一部を紹介します。(三同教じんけんサポート事業より)

	PTA	テーマ	PTA	テーマ
	吉川中学校	みんなが笑顔になるために ~人権への気づきと実行~	三樹小学校	ネット・スマホに潜む危険から身を 守る方法
	別所小学校	歌でつながるやさしさふわり 支援活動で学んだこと	緑が丘小学校	パリオリンピアン モンゴル代表陸 上競技選手の話を聞く
	広野小学校	三木飛行場と特攻隊	自由が丘東 小学校	元車椅子バスケットパラリアンの話 を聞く

講演を聞いて (吉川中学校生徒と保護者の感想)

生徒:差別をしないために「周りに流されず自分の思いをしっかり持とう」

と思いました。

保護者:自分の事の様に・・他人の事も思う・・。優しさに包まれたら人は

自然と笑顔になれると思います。

P 4 の答え **Q**1 ○ $Q2 \bigcirc$

三同数サポート会員 (ボランティア) を募集



サポート内容

- ①フォトメッセージの審査
- ②啓発紙の作成
- ③三同教行事・イベントの手伝い
- ④研修会・啓発紙等の案内受け取り
- ⑤会員同士の情報交換やミニ研修会

★「サポート会員になって思うこと」 永田惠さん

「かかわらなければ路傍の人」(詩人 塔 和子)

三同教や隣保館そして人権推進課主催の集まりに『反差別』の思いで長年参加しており、また三同教サポーターをさせていただいたりもしておりました。この度三同教行事のサポートや活動を企画する協力会員の枠組みがなされるにあたり、地元にて人権の諸問題に少しでも携わりたいと願い、名を連ねることに致しました.

元々わたくしは部落差別・三木でもひとごとではない民族差別・障がい者差別・性差・子どもの権利また野宿生活者の生存権、そしてセクシュアリティ等の人権問題に関心があり、とりわけ部落問題とのであいは身近な人による過差別でその存在を知り何故にそれが問題であるのかを知るため<問題を知らずして説得は不可能>です.

今後とも本人の責任ではない理由での差別を許さない思いで、より多くの皆さんと 共に取り組んでまいります.※題字はハンセン病療養所にて執筆された著書から引用

人権啓発ラジオ番組「じんけん・こころの小窓」放送中

FMみっきぃで人権に関するタイムリーな話題や地域における活動を実践されている方々を紹介しています。

《今年の活動紹介例》

【4月】Infinity(ロ吉川地区子ども食堂)

【6月】絵本「だっこがしたい足くん」の紹介

【7月】三木防災リーダーの会

【7月】ピース三木(平和活動)



放送日 (76.1MHz) 毎週水曜日12:30

土曜日 8:30

過去の放送は、

三同教ホームページ

トップページのバナー 「じんけん・こころの小窓」

をクリック



じん犬くんの SDGs クイス

Q1地球上では毎年九州と四国をあわせた広さの土地が新たに砂漠化している。





Q2 読解力計算力など質の高い教育は生活の維持能力と貧困の連鎖を断ちジェンダーなどの不平等の是正になる。

○ or × (質の高い教育をみんなに SDGs 4 番)

★答え: P3 下部にあります

. 編集後記 障害のある人の人権

| 肢体不自由の教え子の A さんから「学校ではずっと寂しかった」と聞き驚いた。 |彼は今インクルーシブ教育を進めている。過去は取り戻せないけれど力になれば |と思う。(教育委員会主催専門研修講座「車いすユーザーから見た学校教育」から)